

資源循環型社会をめざして 牧野 直子

あるものは活かそう！

5月が終わろうとする頃、事務所前で「結ガレージセール」を開催することができました。心配だったお天気にも恵まれ、暑いくらいの陽ざしの中で盛況のうちに終わりました。これも会員の皆様、そして周辺の方々のご協力のおかげです。

今、私たちは沢山のものに囲まれて生活しています。そして、元気なうちに身辺整理をしておこうという会員さんも多くおられるようで、特別に呼びかけはしませんでした。沢山の衣服や食器などを提供してくださいました。そしてそれらが捨てられることなく、だれかの役に立ち、私たち「結みのお」の活動資金になれば一石二鳥です。まさに「あるものは活かそう！」です。

先日テレビで「服を捨てない循環型ファッション」というのを紹介していました。若い人たちが今の過剰な大量消費、大量廃棄の社会に疑問を持ち、捨てないで中古衣類をリフォームして、それを着こなしているというのです。しかもその動きは世界中に広がっているそうです。将来に危機感を持っている若い人たちの行動を心強く思います。

戦争は資源の奪い合い

一方で戦争や地震などで食べ物にも事欠く状況に置かれている人が世界中に沢山おられます。昔から地球上の資源を奪い合い、あちこちで戦争がありました。そして今も続いています。私が学生の頃、ベトナム戦争があり各地で反戦運動がおこりました。そしてウクライナ侵攻も1年以上経過しています。

気候変動がすすむなか、資源の奪い合いなんかしている場合ではありません。5月に広島でG7サミットが開催されましたが、何だか形だけに終わったように思えてなりません。そして原発についても今、また再稼働への動きが出ています。

まずは省エネ生活を！

エネルギー政策もクリーンエネルギーよりもまずは省エネです。そのためには「あるものは活かそう！ないものは創ろう！」です。人任せではなく、自分ごととして考え、行動していくことが今求められています。「3R」ってご存知ですか？

①Reduce(リデュース) ゴミを出さない

②Reuse(リユース) 使い回す

③Recycle(リサイクル)

つまりまずはゴミを出さないことです。

一人一人の力は小さくても、それが合わさると社会が変わると信じています。

車社会から公共交通機関への転換も大切です。

箕面でも今、北大阪急行の延伸に伴って、あらたな交通体系が作られつつあります。愛するこの箕面の地で、子どもたちの未来のために、まず自分ができることをしましょう。



いつまでも守りたい箕面の風景

「第44回結サロン」へのお誘い

沖縄に特化したドキュメンタリー映画作りで定評のある三上智恵さんの作品で映画『沖縄、再び戦場(いくさば)へ』のスピノフDVD(45分間)は、今沖縄、とりわけ琉球弧の島々で何が起きているのかをわかりやすく伝えていきます。このDVDを観て、沖縄の現状から「平和」について考えます。

「結サロン」は会員でなくても参加できますので友人知人をお誘いください。

 チラシ参照

日時：8月26日(土) 午後1時半～3時半

会場：箕面文化・交流センター4階会議室2

お話し：廣瀬要平さん(沖縄の映画を観る会) 予定

参加費：300円